盛岡地域福祉センター　地域密着型通所介護　活動報告

令和５年７月末現在

１　利用状況（一日の利用定員 15 名）

月	4 月	5 月	6 月	7 月
登録者	24	23	23	23
延利用者数	201	222	217	215

総合事業・介護予防事業（参考）

月	4 月	5 月	6 月	7 月
登録者	5	5	4	3
延利用者数	60	40	17	17

２　要介護別認定区分

介護度	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５
登録者数	6	7	7	1	2

総合事業・介護予防事業（参考）

介護度	要支援１	要支援２
登録者数	2	1

３　活動報告

毎月行事　　誕生会　選択行事　リクエスト給食　喫茶ほほえみ　移動販売

月	内容
4	お花見会（中庭に出て、桜を鑑賞し記念撮影）　身体測定
5	春の運動会　選択行事
6	カレンダー作り(選択行事)
7	歌笑会　七夕会　選択行事
8	作品作り（作品展に向けて）
9	カレンダー作り(選択行事)

※活動について

・昨年度大好評であった移動販売の回数を増やし実施。畠山だんごさん、ヤクルトさん、大善ストアさん、ローソン門店さん、となんカナンさんが来所し、販売協力をいただいている。

・買い物ドライブでは利用者様に参加希望を募り、津志田ユニバースに出かけている。安全を考慮しつつ、個別に対応できるよう４月～１１月の期間で実施している。参加された利用者様からは「買い物を楽しむことができた」等の感想をいただいた。

・７月の七夕会は、今回も感染症予防の観点から、利用者様及び職員で行った。たくさんの利用者様に余興を出していただいたことで、大いに盛り上がった。
・感染状況を確認しながら１１月に手代森保育園との交流会を実施する予定。
※新型コロナウイルス感染症対応について
・新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが２類から５類に変更されたが、予防の観点から現在もアクリル板を設置し、３つの密の回避に努めている。職員については感染対策により、勤務中のマスク着用を推奨されていることから、マスクを着用して対応させていただいている。また、検温での体調確認や、状況に応じて抗原検査を実施している。利用者様には検温や手指消毒、送迎車両内でのマスク着用のご協力をお願いしている。

４　苦情受付
・女性の利用者の奇声、行動が気になり、体が緊張する。体が限界に来ている。精神的につらいが、入浴のために来ている。今後について相談したい。
→月・金の利用日は１２時５０分に送ることで対応させていただいた。本人より「ありがたい。今後もお願いしたい。」と話がある。
・〇〇さんからセンターの利用の仕方や過ごし方について、強い口調で指摘されることがある。他施設での様子について、センターでは話さない約束をしていたのに、いろいろ言われる。訓練でやっていてもできていないので辛い時がある。〇〇さんと同じ利用日なのが心配で色々プレッシャーを感じている。センターでの活動や訓練は楽しく取り組めている。どうしたらよいのか？
→まずは自分自身がどうしたいのか？何も悪いことをしていないので、逆に胸を張ってセンターに来てほしい。訓練については担当職員に自分の目標を伝えることで、訓練内容の見直し等を提案したい。また、センターの職員に〇〇さんとの関係を伝え、今の状況を知ってもらっても良いのではどう思うか？と提案したところ、「訓練のこと、〇〇さんとの関係性を職員に伝えてもらったほうがよい。気持ちが楽になる。今日はありがとうございます。」との話がある。
・朝の送迎時の車椅子セットの際、ブレーキをかけずにリフトを上げた。リフトを止めてくださいと言っても聞き入れてもらえず、リフトが上がってからセットしますとの返答であった。車椅子が少し後ろに動いて怖い思いをした。お願いしたいこととして、リフトを上げるときはブレーキをかけてから動かしていただきたいこと、話をしっかり聞いてもらいたいことを職員の皆様に周知してほしい。
→怖い思いをさせてしまったことについて謝罪する。また、安全面に配慮すること、上記の件について、全職員に周知した。

５　事故その他報告すべき事項
ヒヤリはっと及びインシデント

・送迎車がバックする際に後方確認を怠り物損事故(接触)する。→運転手・添乗職員が等しく利用者の安全に留意し、後方並びに横方向など運転手が死角になる部分の視界の補助を確認する事が必要であった。

〇ヒヤリはっと報告書を記入し、再発防止策や課題を職員間で共通認識する。